

	項目／重要課題 (マテリアリティ)	目標／あるべき姿	2020年度計画	自己評価*	2020年度報告	2021年度計画	解決するSDGs
企業基盤	コーポレート・ガバナンス ガバナンスの強化	当社「コーポレートガバナンス・ガイドライン」を指針に、公正かつ透明性の高いクレハグループの経営を推進する。	・「取締役会の実効性」、「内部統制システムの運用状況」のレビュー ・各委員会審議事項のグループ内展開の推進	★★★	・取締役会の実効性評価と内部統制システムの運用状況のレビューを完了 ・グループ総務会で内部統制のポイントを再周知	・「取締役会の実効性」、「内部統制システムの運用状況」のレビュー ・各委員会審議事項のグループ内展開の推進	16
	リスク管理 事業継続計画 (BCP) の充実	リスク・マネジメント体制を確立し、不測の事態発生時、損失を最小限に留めて企業活動が継続できる体制を確保する。	・個別リスク分類の見直しと体制全体の再検討 ・風水害を想定したBCPの見直しを完了 ・指針周知によるグループ内のBCP定着	★★★	・体制の再構築およびそれにとまうリスク分類の見直しなどの実施 ・風水害を想定したBCPの見直しを完了 ・グループ総務会で当社のBCP見直しのポイントを周知	・再構築された体制に基づくリスク・マネジメント活動の定着 ・指針周知による社内およびグループ内のBCP定着	11 5 13
	情報管理 情報セキュリティ対策の強化	情報セキュリティ事故を発生させない。 事故発生時には、適切な情報開示と迅速な復旧を行う。	・情報セキュリティ事故発生0件 ・情報セキュリティ事故訓練の実施 ・情報セキュリティアセスメントの強化	★★★	・情報セキュリティ事故発生0件 ・情報セキュリティ事故訓練をクレハネットワーク内で実施済み ・情報資産ごとの脅威および最適な管理策を可視化し、情報セキュリティアセスメントを強化	・情報セキュリティ事故発生0件 ・情報セキュリティリスクアセスメントの実施対象部署における重要対策の完全遵守 ・研究、生産設備における情報セキュリティ対策の実施	9
	コンプライアンス コンプライアンスの徹底	すべての経営層・従業員が、企業活動において、法令・社会的規範やその精神を遵守し、社会的良識を持って行動する。	・従業員に対するコンプライアンス教育の実施 ・グループ各社においても各種コンプライアンス教育を実施	★★★	・前年実施したコンプライアンス意識調査の結果を社内で共有 ・人権尊重をクレハグループ倫理憲章に追記、改定趣旨を社内説明 ・グループ会社において各種コンプライアンス教育を実施	・従業員に対するコンプライアンス教育の実施 ・グループ各社においても各種コンプライアンス教育を実施	16
社会性	株主・投資家とともに 適時適切な情報発信と対話	クレハグループが社会から必要とされる存在として、広く理解され、信頼を獲得している。	・株主・投資家との対話機会の積極的な設定 ・非財務情報に関する説明の充実	★★	・オンラインミーティングを活用し、のべ143社との面談を実施 ・投資家の関心分野に合わせた適切な対話を実施	・株主・投資家との対話機会の積極的な設定 ・非財務情報に関する説明の充実	12
	お客様とともに 顧客対応の強化	「お客様満足のための基本方針・活動方針」に則した活動を推進し、顧客満足の向上に向け、継続的な改善に取り組む。	・初期対応の原則当日完了 ・関連部署協力のもと、調査報告の原則2週間以内の完了	★★★	・初期対応をほぼ当日で完了(一部の特殊なケースを除く) ・調査報告をほぼ2週間以内で完了(一部の特殊なケースを除く) ・当社家庭用品に対する苦情の原因究明と対策を実施	・お客様からのお問い合わせについて迅速かつ丁寧な説明の実施	3 12 10
	従業員とともに 人権尊重の推進	クレハグループ倫理憲章に則り、グループ全体で遵守する。	・入社時および管理職就任時のコンプライアンス教育の実施 ・パワーハラスメント防止教育の実施	★★★	・新入社員および管理職昇進者にコンプライアンス教育を実施 ・従業員およびライン管理職向けにハラスメントeラーニングを実施	・入社時のコンプライアンス教育の実施	
	人財育成の推進	従業員一人ひとりが成長し、挑戦する意欲を持って生き生きと活躍できるよう、育成施策を推進している。	・「人財開発3カ年計画2020」2020年度の実施 ・多様な人財の活躍に向けた取り組み	★★★	・階層別教育のほか、グローバル人財育成、論文審査会を実施 ・応募者研修およびセミナーを実施、資格取得支援制度を整理・整備 ・技術系人財向けPSTプログラム、博士号取得支援、キャリア面談を実施 ・女性活躍セミナーおよびシニアセミナーを実施	・従業員の自律的キャリア開発支援の実施 ・多様な人財の活躍に向けた取り組み	3 4 5 8 10
	ワーク・ライフ・バランスの 推進	従業員が仕事と生活の調和を保ちながら生き生きと働いている。	・ワーク・ライフ・バランスの推進施策の実施 ・配偶者海外転勤退職制度を新設	★★★	・積立年次有給休暇制度の要件一部見直し ・配偶者海外転勤退職制度を新設 ・時間外勤務管理などのシステムを整備および時間外勤務削減・有給休暇取得などを啓発 ・新型コロナウイルス感染症への対応	・ワーク・ライフ・バランスの推進施策の実施	
	心と体の健康管理	従業員の健康を守り、明るく活力のある職場を作る。	・従業員の心と体の健康管理の取り組みの実施	★★★	・従業員およびライン管理職向けにメンタルヘルスeラーニングを実施 ・健保主催のウォーキングイベントなどへの参加奨励 ・「健康経営優良法人2021」に認定	・従業員の心と体の健康管理の取り組みの実施	
	より良い社会のために/ 地域社会とともに 地域社会との対話の強化	地域社会との共生と継続的なリスクコミュニケーションを通じ、社会から信頼される事業所となる。	【コミュニケーション】 ・地域団体などとの関係・連携の強化 【文化・スポーツ交流】 ・オールクレハスポーツフェスティバルの開催、地域行事への参加 【次世代育成】 ・見学やインターンシップの実施などを通じた教育支援の継続 【環境保全活動、その他】 ・地域清掃ボランティア、さんしゃいんクレハの支援、シルバー人材センターに周辺清掃を依頼など	★★	【コミュニケーション】 ・CSR地域対話集會を書面開催、地区協議会・自治会・地域団体との協力・連携を推進(一部、コロナ禍で中止) 【文化・スポーツ交流】 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、総じて中止 【次世代育成】 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため一般見学は中止、可能な限りインターンシップの一環で簡易的な見学やオンラインツールを利用した見学を実施 【環境保全活動、その他】 ・事業所周辺の清掃活動を実施(一部、雨天中止)、さんしゃいんクレハの業務支援、シルバー人材センターの周辺清掃	【コミュニケーション】 ・地域団体などとの関係・連携の強化 【文化・スポーツ交流】 ・オールクレハスポーツフェスティバルの開催、地域行事への参加 【次世代育成】 ・見学やインターンシップの実施などを通じた教育支援の継続 【環境保全活動、その他】 ・地域清掃ボランティア、さんしゃいんクレハの支援、シルバー人材センターに周辺清掃を依頼など	3 4 11 13
RC 環境	RC活動全般 RC活動の推進	クレハグループ各社において、RC活動の各取り組みが継続的な改善をもたらしている。	・グループ全体でのRC活動の継続的改善 ・「環境」「安全」「品質」における取り組みの強化	★★★	・ISO45001認証取得(2021年3月8日) ・マネジメントシステムを活用し、各部署の労働安全衛生を改善 ・グループRC協議会での意見交換や情報共有を通じたグループ各社の活動レベル向上	・グループ全体でのRC活動の継続的改善 ・「環境」「安全」「品質」における取り組みの強化	
	環境保全/エネルギー管理 地球温暖化対策の推進	温室効果ガス排出抑制とエネルギー使用合理化に継続的に取り組む。	・エネルギー原単位の年平均1%以上の減少	★	・エネルギー原単位 前年度比4.2%増加 ・設備改善や各種省エネ活動を推進	・エネルギー原単位の年平均1%以上の減少	
	大気汚染防止	排気物質の適正管理とリスク低減に継続的に取り組む。	・化学物質・臭気の排出抑制対策設備の維持管理と安定運転	★★★	・PRTR制度対象物質：排出量(41トン)、移動量(358トン) ・臭気苦情1件、騒音苦情1件 ・排水異常1件：pH基準値超えの排水が河川に約500m流出	・化学物質・臭気の排出抑制対策設備の維持管理と安定運転	3 6 8 12 13 14
	水質汚濁防止	排水の水質の適正管理とリスク低減に継続的に取り組む。	・事業所排水関連設備・機器の維持管理と安定運転 ・各排水発生施設における自主管理値の遵守	★★		・事業所排水関連設備・機器の維持管理と安定運転 ・各排水発生施設における自主管理値の遵守	
	廃棄物の適正管理と削減	廃棄物削減・リサイクル推進に継続的に取り組む。	・安定操業および減容・再資源化などによる発生量の抑制、処分量の減少 ・廃棄物の保管、処理に関わる法的義務の確実な遂行 ・廃棄物委託先における適正処理の計画的現地確認	★★	・安定操業を継続し、廃棄物の予定外発生量を抑制 ・保管や委託時の適正管理、処理設備の維持管理を継続 ・廃棄物委託先の管理状況を現地確認	・安定操業および減容・再資源化などによる発生量の抑制、処分量の減少 ・廃棄物の保管、処理に関わる法的義務の確実な遂行 ・廃棄物委託先における適正処理の計画的現地確認	
	保安防災 事業所における保安防災	重大設備事故をゼロにする。	・グループ各社を含む各設備の安定・安全操業の継続 ・小規模訓練による緊急対応能力の向上、技能伝承、人財育成推進 ・過去のリスク対策や事故対策の継続管理の確認	★	・重大設備事故3件・軽微事故24件(漏洩や車両による接触) ・総合防災訓練、社長保安査察、本部長保安査察、防災強化訓練(日中、夜間)、各部個別訓練などを実施 ・実作業時の危険予知、指差し呼称誤操作防止をテーマに活動を実施	・グループ各社を含む各設備の安定・安全操業の継続 ・小規模訓練による緊急対応能力の向上、技能伝承、人財育成推進 ・過去のリスク対策や事故対策の継続管理の確認	
	労働安全衛生/物流安全 労働安全、人身事故撲滅の推進	重大人身事故をゼロにする。	・専門家知識の活用による事故原因究明能力の向上 ・危険予知活動、指差し呼称徹底、パトロール強化などによる事故防止 ・グループ各社の活動の相互確認・連携による安全レベルの強化	★	・休業災害4件(3種以上)・不体災害11件(4種)(いわき事業所内グループ会社を含む) ・管理者を対象とした「なぜなぜ分析」研修会を実施 ・事業所長パトロールを活用した徹底的な現場確認と是正方針の確認を実施 ・定修安全会議により定修統一重点項目の広報徹底による事故防止	・事故原因究明能力の維持と向上 ・危険予知活動、指差し呼称徹底、パトロール強化などによる事故防止 ・グループ各社の活動の相互確認・連携による安全レベルの強化	
製品安全・品質保証 品質保証体制の強化 品質苦情の低減	お客様が価値を感じる高い品質レベル(クレハ品質)の製品を提供し続けている。	・グループ会社を含めたQMS活動の推進と改善のための支援 ・苦情低減のためのシステムの改善とグループ会社を含めた相互協力 ・品質に関わる法規の変化に遅滞なく対応	★★	・異物混入対策を中心とした、部門間をこえた協働による改善活動の推進 ・グループ会社を含む外注管理の実態調査と改善の実施 ・グリーン調達関連調査、安全審査の充実と品質リスクへの対策の実施	・異物混入を中心とした改善活動の推進とQMSのレベルアップ ・クレハグループ全体での品質情報の共有化と改善活動の協働 ・品質に関わる法規制の変化への遅滞なき対応		